

## 受贈誌等お礼

平成28年7月以降、下記の文芸誌等を受贈いたしました。この紙面を借り、厚くお礼申し上げます。ご恵贈いただいた文芸誌等は、貴重な資料として活用させていただきます。

九州文学第七期第34号～第35号、季刊午前第54号、南風第40号、照葉樹二期第10号、現実と文学第48号、ふたり第16号、詩と眞実第805号～第810号、龍舌蘭第189号～191号、小説春秋第27号、季刊遠近第61号、文藝軌道第24号、小説藝術第63号、群系第36号～第37号、構想第60号、あるかいど第59号～第60号、海第94号（三重）、ざいん第20号、詩霊第4号、千年樹第67号～第68号、あんNO. 44、全作家第102号～第103号、文学街第343号、第345号、文芸思潮第64号～第65号、文学館倶楽部NO. 22～NO. 23、文化第192号（福岡文化連盟）、希望という日がある限り（小野村誠小説集）、前生カウンセリング（橋てつと）、掌景（織坂幸治詩集）、本覚思想から見た日本精神史（雨宮湘介評論集）、柳原白蓮－燐子の生涯－（阿賀佐圭子小説集）（順不同）

## 入選等

高岡啓次郎 第10回北九州文学協会文学賞 小説部門大賞 作品「無口な女」

井本元義 第27回伊東静雄賞 佳作 作品「ヴォンク駅にて」  
副題「A・ランボーの帰還」

## 次号・海第二期第18号（通巻第85号）について

海第二期第18号（通巻第85号）の編集・発行（予定）について、お知らせいたします。

- 1) 平成29年7月1日の発行を目指します。
- 2) 原稿提出締切は、平成29年5月20日（土）（必着）とします。  
使用ソフト、字数、行数などにご留意ください。
  - ・ 原稿は、縦書きとし、ワードで作成、提出ください。
  - ・ 小説、エッセイ、評論等は、「27字×25行」（編集者が2段に編集）とします。
  - ・ 詩は、「33字×23行」とします。
- 3) 原稿提出後、数日以内に、割付案をお示しします。これは、脱字、脱落等がないか、段落の切り替えなどがきちんと反映されているか、等について細かくご確認ください。（修正等があれば、割付案そのものを修正してください。原則として、作者の確認を得たその修正原稿が、印刷に回ることになります。）
- 4) 原稿提出に当たっては、必ず、(1)詩、小説、エッセイ、評論等のジャンル、(2)タイトル、(3)氏名を明記してください。
- 5) 第17号に寄稿されなかった方も、原稿をお寄せいただき、海第二期が目指す「発表する」ことに、是非ご参加ください。
- 6) 普通に日本語で理解できるように書かれていれば、特定の個人攻撃や、特定の政治や宗教等に偏ることなく、特別に公序良俗に反する等の内容のものでない限り掲載される予定です。
- 7) その他詳細については、海第二期ホームページ等に掲載しますので、ご参照・ご確認ください。